平成２２年度

地域防災の活動報告

平成２２ 年７月

NPO法人
ひょうご地域防災サポート隊
〒671-1502　揖保郡太子町原538-170（伊藤道司方）
ＴＥＬ及びＦＡＸ　０７９２－７７－３８２１

はじめに

私たちは、「守れ いのちを！地域の防災」を合言葉に、「それぞれの地域で、その地域にあった防災・減災対策などについて、地域の方々と共に考え、それをサポートしよう。」とＮＰＯ法人を設立して６年目を迎えます。

設立以来５年間にわたって、実に多くの皆さまにご協力ご支援を頂きながら、地域コミュニテイの防災力の向上に関する調査・研究、防災知識の普及・啓発の出前講座や講演会、及びＤＧ訓練、図上訓練、防災マップづくり、防災行動計画づくりなどに取り組んできました。

平成２２年度は、特に、２１年８月に台風９号で、大きい被害を受けた佐用町の１３地域づくり協議会の防災マップづくりに取り組んだほか、各市町や各自主防災会などのご協力のもと、アンケートやヒアリング調査をさせて頂いて「自主防災行動計画の作成マニュアル（案）」を提案いたしました。皆さまの、ご協力ご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後ともご協力ご支援頂きますようよろしくお願い申し上げます。

なお、平成２３年３月１１日に発生したＭ９の巨大地震と大津波と原発事故による東日本大震災の被害は、想像を絶するものとなっています。亡くなられた皆様のご冥福を心からお祈りいたしますとともに早期に復旧・復興され、被災された皆様が１日も早く元の生活に戻られることを心からお祈り申し上げます。私たちは、放映される地震や津波の映像を見ながらも、いま、何もできない状況ですが、近いうちに何らかの形でご支援できることを心に誓っております。

平成２３年３月 末日

ひょうご地域防災サポート隊

代表　　伊藤 道司

目　　次

Ⅰ　地域防災や減災知識の普及・啓発の活動

１・自主事業　（11 地区）……　Ｐ４

出前講座－防災研修会・防災講演・防災パネル展示等

２・「ひょうご安全の日推進事業」（14 地区）……　P11
出前講座－防災研修会・防災講演・防災パネル展示等

３・佐用町防災マップづくり ……　P19
Ａ　事業概要
Ｂ　地域づくり協議会（8 地区）への防災研修会開催
Ｃ　地域づくり協議会（9 地区）への防災マップづくり講習会

Ⅱ　地域コミュニティの防災力向上に関する研究・提案事業

１・「自主防災行動計画の作成マニュアル（案）」の提案
（ひょうごボランタリー基金　フロンティア事業助成）　……P28

Ａ　事業概要
Ｂ　市町へのアンケート調査
Ｃ　自主防災組織等のヒアリング調査
Ｄ　最近の豪雨災害に関する調査とその結果
Ｅ　「自主防災行動計画の作成マニュアル（案）」

Ⅰ　地域防災や減災知識の普及・啓発の活動

１・自主事業

私たちは、防災知識の普及啓発活動を、一般県民や自主防災組織、市町職員等を対象に各地域で実施しました。

出前講座等［　防災研修会・防災講演・防災パネル展示等（11 地区）］実施地区

地区ＮＯ	年・月・日	事業	実施会場	担当者
1	H22･5・1 (日)	太子町北之町講演会	北之町公民館	伊藤 (前田)
2	6･05 (土)	茨木市茨木小校区防災マップづくり	大住町公民館	伊藤 (武部)
3	7･04 (日)	茨木市茨木小校区防災講演会	茨木神社会館	伊藤 (谷川)
4	8･26 (木)	丹波市市島町吉見地区防災研修会	ライフピアいちじま	伊藤 (梶谷)
5	9･04 (土)	養父市船谷地区	船谷地区	寺田 (梶谷)
6	9･16 (木)	丹波市自主防災組織研究会	氷上夢タウンホール	伊藤 (中濱)
7	9･29 (水)	加西市防災会議他の防災研修	加西市防災センター	阿山
8	10･10 (日)	山手幹線開通記念防災パネル展示	芦屋川隧道周辺	中濱・梶谷・寺田
9	10･20 (水)	淡路県民局災害対応図上訓練	淡路建設業会館	西垣･ (寺田･高崎･阿山･伊藤)
10	10･31 (日)	太子町総合防災訓練補助参加	龍田小学校体育館	伊藤
11	11･13 (土)	県広域防災センター研修パネラー	県広域防災センター	伊藤

（1）太子町・北野町自主防災大会　講演会

・開催日時：平成 22 年5 月16 日（日） 9：30～12：00
・開催場所：太子町・北野町公会堂　2 階ホール
・講演演題：　守れ いのちを！地域の防災
～21.9 号台風豪雨の被害と避難の課題～
・講演相手
団体名：太子町・北野町自治会：自主防災会
参加人数：約100 人、その他（太子町・消防団）
・講 演 者：伊藤 道司（補助者：前田 昌俊）
・講演内容の概要
①豪雨災害は年々激しさを増加している
②21.9 号台風豪雨などの被害と避難の課題
③揖龍地域で想定される風水害と地震
④風水害や地震から命を守るために
⑤地域の防災力向上に向けて

（2）茨小学校区防災マップづくり演習会

・開催日時：平成 22 年6 月5 日（土）　9：00　～12：00
・開催場所：大阪府茨木市 大住町公民館
・講演演題：茨小学校区防災マップづくり演習会
・講演相手
団体名：茨木市：茨小学校区自治会連合会（17 自治会会長等）
参加人数：約20 名、その他、茨木市・茨木土木が参加
（大阪府高槻土木事務所：地域支援課）
・講 演 者：伊藤 道司（補助者武部 伸行）
①マップづくりの概要説明、
②各班で現地探索
③公民館で各班マップづくり
④各班発表、
⑤講評

（3）茨木市茨小学校区防災講演会

・開催日時：平成　22 年7 月4 日（日）16 ：00～18 ：00
・開催場所：大阪府茨木市：茨木神社　参集殿
・講演演題：守れ　いのちを！地域の防災
　　～防災マップづくりによる地域防災力の向上～
・講演相手
　団体名：茨木市：茨小学校区自治会連合会（17 自治会会長等）
　参加人数：約100 人、その他、茨木市・府茨木土木が参加
　（大阪府高槻土木事務所：地域支援課　神田氏より依頼）
・講 演 者：伊藤 道司　講 演 者：谷川 三郎
・講演内容の概要：
　伊藤 道司
　　①Ｅーディフェンスでの加震実験（映像）
　　②阪神・淡路大震災の教訓
　　③必ず起こる南海・東南海地震
　　④大阪府域での想定地震
　　⑤防災マップづくりによる地域防災力の向上
　谷川三郎
　　「阪神・淡路大震災～その体験を語る～」

（4）丹波市市島町吉見地区自主防災会

・開催日時：平成　22 年8 月26 日（木）19 ：30～21 ：00
・開催場所：丹波市市島町：ライフピアいちじま
・講演演題：守れ いのちを！地域の防災～最近の事例に学ぶ　水害対策～
・講演相手
　　団体名：丹波市市島町吉見地区自主防災会
　　参加人数：約80 人
・講 演 者：伊藤 道司（補助者：梶谷 義昭）
・講演内容の概要
　①豪雨災害は年々激しさを増している
　②最近の集中豪雨における被害と
　③市島地域で想定される風水害
　④守れ いのちを！地域の防災
　⑤防災マップづくり と 防災行動

（5）養父市船谷地区自主防災組織

・開催日時：平成 22 年９月４日（土）
　　19：00　～21：30
・開催場所：養父市養父町船谷地区公民館
・講演演題：地域の力で災害時代を生き抜く！
　　～活動期に入った地震活動、
　　そして極端気象が顕在化～
・講演相手：船谷地区自主防災組織
　　（自治会他各種団体）
　　参加人数：20 名
・講 演 者：寺田良幸（補助者：梶谷義昭）
・講演内容の概要：
　①活発化する地震活動
　②極端な気象の多発
　③船谷地区の地理と災害の歴史
　④災害時要援護者対策

（6）丹波市自主防災組織研修会

・開催日時：平成　22 年9 月16 日（木）19：30～21：30
・開催場所：丹波市氷上町　夢タウン　ホップアップホール
・講演演題：　守れ いのちを！地域の防災　～最近の事例に学ぶ　地域の防災～
・講演相手
　団体名：丹波市自主防災組織の代表者
　参加人数：自治会・自主防災・消防団のリーダー　約250 人
・講 演 者：伊藤 道司
　　（補助者：中濱 公生）
・講演内容の概要
　①豪雨災害は年々激しさを増してい
　②最近の集中豪雨における被害と教訓
　③守れ いのちを！地域の防災
　④丹波地域で想定される自然災害
　⑤今、地域でできること

（7）加西市防災会議・水防協議会･国民保護協議会　合同会議

・開催日時：　平成２２年９月２９日（水）１３：３０～１５：０
・開催場所：　加西市防災センター
・講　　演：　加西市防災会議・水防協議会
　　･国民保護協議会　合同会議
・演　　題：　「危機管理の心構え」について
・講演相手：　団体名：加西市防災会議
　　・水防協議会･国民保護協議会
　　参加人数：40 名
・講 演 者：　阿山　耕三
・講演内容の概要：
①災害列島日本
②集中豪雨の激化と水害
③豪雨災害の教訓
④加西市ハザードマップ
⑤加西市地域防災計画と危機管理のあり方

（8）山手幹線開通記念防災パネル展示

・開催日時：　平成２２年 10 月 10 日（水）
・開催場所：　芦屋川隧道近辺
・事　　業：　山手幹線開通記念防災パネル展示会場
　　（パネル案内・説明）
・パネル説明者：　中濱公生・梶谷義昭・寺田良幸

（9）淡路県民局幹部職員　防災研修（図上訓練）

・開催日時：平成22 年10 月20 日（水）
　　午前の部9 ：30～12 ：00
　　午後の部13 ：00～15 ：30
・開催場所：淡路建設会館　大会議室
・講演演題：豪雨災害に備えて図上訓練
　　（ＤＧ 手法を利用した初動時の図上訓練）
・講演相手：団体名：兵庫県淡路県民局
　　参加人数：管理監督職員　計56 人
・講 演 者：西垣嘉夫
　　（補助者：伊藤道司、阿山耕三、高崎伸彦、寺田良幸）
・講演内容の概要
　①淡路島での災害経歴、16 年台風23 号災害、
　　21 年9 号災害の事例など、豪雨災害の備え　ＤＧ の活用
　②図上訓練の進め方など
　　図上訓練その1　災害警戒配備、本部配備、初動体制訓練
　　その2　災害発生直後の救助・救援訓練
　③班別課題発表

（１０）・太子町総合防災訓練（補助参加）

・開催日時：　平成２２年１０月３１日（日）
・開催場所：　龍田小学校体育館ほか
・防災訓練：　補助参加
・参加者　：　伊藤道司

（１１）県広域防災センター：ひょうご防災リーダー研修会（パネラー参加）

・開催日時：平成　22 月11 月13 日（土）
　14：50～16：20
・開催場所：兵庫県広域防災センター
・講演演題：ひょうご防災リーダー研修
　　ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝのパネラー
・講演相手
　団体名：県広域防災センター
　　ひょうご防災リーダー研修会
　参加人数：約120 人、リーダー講座修了者：約50 人
・パネラー：伊藤 道司
　　（補助者：溝口 壽孝、梶谷 義昭）
・講演内容の概要：同志社大学　立木 茂雄 教授
　　「地域防災の実践活動とその課題」

・コーデイネーター：
　　立木茂雄氏（同志社大学教授）
・パネリスト
　①小柳 美樹男 氏
　　（防災リーダーたかさご会長）
　②筧　　進　　氏
　（武の台地区防災福祉ｺﾐｭﾆﾃｨ―会長）
　③伊藤 道司 氏
　（ひょうご地域防災サポート隊　代表）

2・「ひょうご安全の日推進事業」

ひょうご安全の日推進事業助成制度により、県下各地域に於いて、それぞれの地域にあった防災や減災について、防災知識の普及啓発活動に取り組みました。

出前講座ー防災研修会・防災講演・防災パネル展示等（14 地区）実施地区

地区	月・日	事業	実施会事情	担当
1	10・20（水）	県道路公社職員防災研修会 防災講演	播但道路事務所	中濱
2	11・10（水）	新温泉町浜坂自治区防災組織 研修　防災講演	浜坂自治地区 事務所	寺田（梶谷）
3	11・21（木）	篠山市自治会長会研修会 防災講演	四季の森生 涯学習センター	西垣（村上）
4	12・01（水）	多可町集落防災委員研修会 防災講演	多可町文化会館	伊藤
5	12・15（木）	尼崎市武庫地域防災講演	武庫地域振興 センター	高崎・伊藤
6	01・13（木）	阪神北管内　川西総合防災 訓練　展示パネル	川西市猪名川 河川敷	西垣・梶谷
7	01・17（月）	阪神北管内　宝塚総合防災 訓練　展示パネル	宝塚市	寺田・溝口
8	01・19（水）	芦屋市職員防災士研修会 講演・図上訓練	芦屋市	西垣・中濱・寺田・高崎・高尾
9	01・23（日）	阪神北管内　伊丹総合防災 訓練　展示パネル	伊丹市	中濱・山口
10	01・23（日）	三木市自主防災連合会研修 講演	吉川総合公園 多目的ホール	寺田
11	02・12（土）	姫路市香寺町公民館 防災講座	香寺公民館 多目的ホール	伊藤
12	02・25（金）	阪神北管内 市町職員図上訓練	阪神北県民局 伊丹庁舎	寺田・阿山・武部・高崎
13	10・29（金）	佐用町職員ＤＩＧ 研修会（1）	上月文化会館	高崎（阿山・伊藤・寺田・中濱
14	11・05（金）	佐用町職員ＤＩＧ 研修会（2）	佐用町 第２ 庁舎	高崎（阿山・伊藤・梶谷・寺田・植村・清水・三木

（１）兵庫県道路公社職員防災研修会

・開催日時：１０月２０日水１３時～１５時
・開催場所：播但道管理事務所　１階会議室
・講演演題：最近の災害状況と地震等防災対策
・講演相手：兵庫県道路公社職員
　　参加者数　約３０人
・講演者　：中濱公生
講演内容の概要
　①山崎断層帯地震による想定震度分布とその被害状況
　②播但連絡道路等公社管理道路の過去の被災箇所とその状況
　③道路公社の防災対策特に地震対策の現状とその課題
　④最近の降雨特性と災害状況

（２）新温泉町浜坂自治区自主防災組織防災研修

・開催日時：平成 22 年11 月10 日（水）　15：30　～21：00
・開催場所：新温泉町浜坂自治区事務所
・講演演題：地域の力で災害時代を生き抜く！
　　～活動期に入った地震活動、
　　そして極端気象が顕在化～
・講演相手
　団体名：新温泉町浜坂自治区自主防災組織
（自治会他各種団体）　参加人数：30 名
・講 演 者：寺田良幸（補助者：梶谷義昭）
・講演内容の概要：
　①活発化する地震活動
　②極端な気象の多発
　③浜坂地区の地理と災害の歴史
　④岸田川に付いて
　⑤災害時要援護者対策

（3）篠山市自治会長会研修会

・開催日時：平成22 年11 月21 日　13：30
・開催場所：篠山市　四季の森生涯学習センター
・講演演題：「守れ　いのちを！」
　　～最近の事例に学ぶ　地域の防災～
・講演相手：団体名：篠山市自治会長会
　参加人数：約240 名（自治会長総数261 名）
・講演者：　西垣嘉夫（補助者：村上　修）
・講演内容の概要
　①H16 年台風23 号、H20 年都賀川水難事故、H21 年台風9 号阪神淡路大震災など災害事例の教訓
　②災害に備えた活動を、
　③守れ　いのちを　そのために
　④DIG の活用
　　知る、自分で守る、地域で守る、

（4）多可町集落防災員研修及び会議

・開催日時：平成　22 年12 月1 日（水）19：30～21：00
・開催場所：多可町文化会館　ホール
・講演演題：守れ いのちを！地域の防災
　　～今なぜ　自主防災か～
・講演相手
　　団体名：多可町集落防災員研修及び会議
　　参加人数：約100 人
・講 演 者：伊藤 道司
・講演内容の概要
　①最近の集中豪雨の7 つのポイント
　②佐用での被災の教訓
　③多可町で想定される災害
　④守れ いのちを！地域の防災
　⑤いま　地域でできること

（5）尼崎市武庫地域防災研修

・開催日時：12 月15 日（水）
・開催場所：武庫地域振興センター
・講演演題：最近の災害状況と地震等防災対策
・講演相手：　武庫地域防災会
・講演者　：高崎伸彦（補助者：伊藤道司）
・講演内容の概要
　①豪雨災害は、年々激しさを増加
　②集中豪雨における被害と教訓
　③尼崎地域のハザードマップ
　④守れ　いのちを！地域の防災
　⑤防災マップつくりをしませんか

（6）阪神北管内川西総合防災訓練

（川西市総合防災訓練における防災啓発活動）
・開催日時：平成23 年1 月13 日（木）9 ：00～12 ：30
・開催場所：川西市東久代運動公園（猪名川河川敷内）
・訓練目的：災害に強いまちづくりをめざして！

・訓練参加者：合計約400 人
　　参加車両約50 台、
　参加機関　川西市、兵庫県、川西市消防団、
　市内各自主防災会兵庫県警、自衛隊、関西電力、
　ＮＴＴ、大阪ガス、
　伊丹市、宝塚市、猪名川町
・パネル説明者：西垣嘉夫　梶谷義昭
・訓練の概要：マグニチュード6.5 の直下型地震の発生を想定
　災害時の救助活動、倒壊家屋からの救出、応急手当、
　避難誘導、要援護者の安否確認、
　高層建物からの救出、消火活動

（7）阪神北管内宝塚総合防災訓練

・開催日時：平成　２３年01 月１７日（月）
　　９；30～12：30
・開催場所：宝塚市
・活　　動：宝塚総合防災訓練場・パネル展示・説明
・パネル説明者
　：寺田良幸・溝口壽孝

（8）芦屋市職員防災士研修会

・開催日時：平成23 年1 月19 日（水）
　　13：30～16：30
・開催場所：芦屋市消防庁舎　多目的ホール
・講演演題：「自然災害発生時の対応について」
　　～事例に学ぶ～
・訓練参加者：芦屋市職員42 人
　（5 班編成、進行・記録・発表は抽選とした）
・講演者：西垣嘉夫（訓練進行・講評兼務）
　補助　高尾善昭、高崎伸彦、寺田良幸、中濱公生
・講演・訓練内容
①豪雨災害など水害への対応について
②PP による「最近の豪雨災害事例に学ぶ」
③班ごとに市内に住居をもつ家族として図上訓練
④住居地・通勤路の危険度、避難所・
　避難路などの確認、
⑤家族などの避難誘導について班別討議
⑥地震災害発生時の対応について
⑦PP による「阪神淡路大震災の教訓と地震への備え」
⑧各自自宅で飲酒・夕食時に直下型地震の発生を想定して図上訓練
⑨職員・家族の安否確認～参集訓練、出勤後の初期対応訓練
⑩職員の家庭での対応、職場での対応について班別討議
⑪班別討議の内容を各班が発表、その後講評

（9）阪神北管内伊丹総合防災訓練

・開催日時：平成　２３年01 月１７日（月）９；30～
・開催場所：伊丹市
・活　　動：伊丹総合防災訓練場・パネル展示・説明
・パネル説明者：中濱公生・山口征弘

（10）三木市自主防災連合会研修

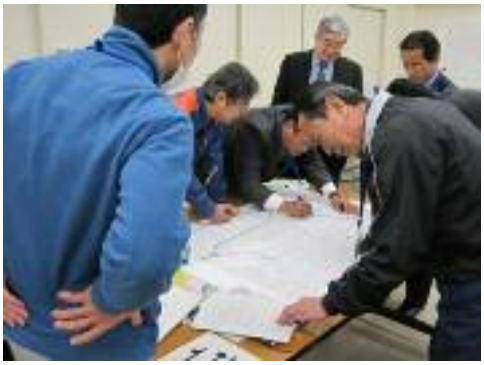
・開催日時：平成 ２３ 年１ 月23 日（日）
　　14 ：00　～16 ：00
・開催場所：三木市吉川町総合公園文化体育館
　　パストラルホール
・講演演題：実地訓練を通した、地域防災力の
　　向上に付いて!
・講演相手
　　団体名：三木市自主防災連合会
　（自治会他各種団体）参加人数：400 名
・講 演 者：寺田良幸
・講演内容の概要：
　①パネルの趣旨説明と、
　コージネーター及びパネラー7 名の紹介
　②訓練に取組むきっかけ
　③普段の防災活動の紹介（P・P）
　④先進地の事例紹介
　⑤課題と対策

（11）姫路市香寺公民館　防災講座

・開催日時：平成　23 年2 月12 日（土）10:00 ～12：00
・開催場所：姫路市香寺公民館　多目的ホール
・講演演題：香寺公民館　防災講座
　　守れ いのちを！地域の防災
　　～災害から　身を守るために～
・講演相手
　　団体名：姫路市香寺公民館　防災講座 受講生
　　参加人数：約40 人
・講 演 者：伊藤 道司
・講演内容の概要
　①最近の集中豪雨7 つのポイント
　②佐用での被害の教訓
　③香寺で想定される風水害
　④守れいのちを！地域の防災
　⑤今、私たちができること

（12）阪神北県民局管内「防災マップづくり」講演会

・開催日時：平成 23 年2月25 日（金）
　　13：30　～16：30
・開催場所：阪神北県民局伊丹庁舎別棟会議室
　　～災害への備え、今地域が出来る事～
・講演演題：平成22 年度「防災マップづくり」
・講演相手：団体名：阪神北県民局管内
　　県・市町防災関係行政職員
　　参加人数：30 名（5 班）
・講 演 者：寺田良幸
　　（補助者：阿山耕三、武部信行、高崎伸彦）
・講演内容の概要：
　①近年の降雨
　②佐用町での取組み
　③「防災マップ」づくりに付いて
　　「防災マップ」づくり演習

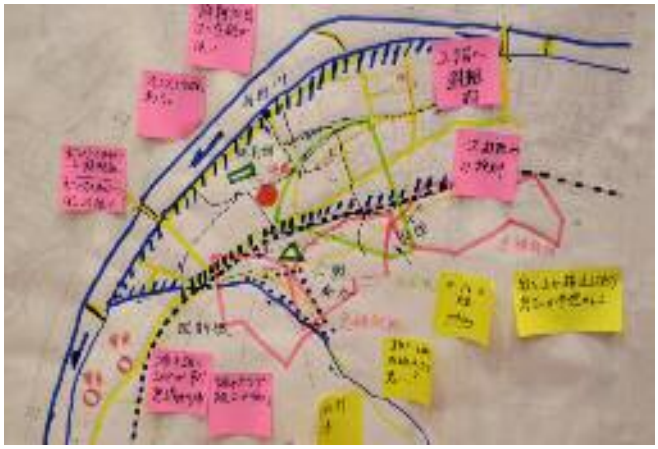


（13）佐用町職員ＤＧ 講習会（１回）

・開催日時：平成 22 年10 月29 日（金）
・開催場所：上月文化会館
・スタッフ：（主）高崎伸彦
（副）阿山耕三・伊藤道司
・寺田良幸・中濱公生

（14）佐用町職員ＤＧ 講習会（２回）

・開催日時：平成 22 年11 月05 日（金）
・開催場所：佐用町第２ 庁舎
・スタッフ：（主）高崎
（副）阿山耕三・伊藤道司・梶谷義昭
・寺田良幸・植村裕・清水利重
・三木正一



３・佐用町防災マップづくり

Ａ　事業概要

佐用町から「地域の防災意識の向上を図ることを町全体に浸透させるよう事業を進めたい」との話がありました。そこで、私たちは、地域の人たちによる手作りの「地域の防災マップづくり」を町職員と共に、一緒に実施する事にしました。

地域の皆さんが、主体的に楽しく一緒になって「地域の防災マップづくり」することで、協働作業そのものが、①対話の道具となり、②地域を見る目を養う道具となり、③情報の共有や地域診断の道具となって、自己防衛の啓発や地域の支え合いの啓発になると考えました。

そこで「今回の防災マップづくりのねらい」を次のようにしました。

（1）今回の防災マップづくりのねらい

１．防災上の観点から、自分達の地域の状況を見て、どのような現状になっているか考えていただき、共通認識を持ってもらう。

２．いざ、災害だという時に、自分達がどう行動すべきかを考えていただき、みんなで議論しながら、よく話し合う。

３．話し合いの中で、自分達の地域の課題、それらの解決策、対応策を考えていただき、意見をまとめる。

この“防災マップづくり”を通して、地域の方々自らが「地域を支えあう」「自分のいのちは自分で守る、自分たちのまちは自分たちで守る。」という意識を向上させることに繋がると考えました。

（2）作業に当っての町との協議

作業に当っては、町とも充分協議をし、町全体の１３協議会ごとにそれぞれマップづくりを行うこととし、その対象エリアを災害時の初期活動が自治会単位や隣保単位となると考えられるため、自治会単位で実作業の班編成とすることにしました。また、災害想定は、風水害を前提にすることとしました。

今回のマップづくりでは、町職員自身が住民と共に取り組むことや、講習会後のフォローアップを考えると、実施にあたり町職員の協力が不可欠ということで、全面的な協力・支援を得ることができました。

（3）全体の作業行程

・平成２２年７月～９月：地域づくり協議会への防災研修会（出前講座）

・平成２２年10 月～11 月：町職員の防災マップづくりへの実地研修会
（安全の日推進事業で実施）

・平成２２年11 月～平成２３年８月：各地域づくり協議会の防災マップづくり講習会

Ｂ　地域づくり協議会への防災研修会の開催

防災研修会実施地区（平成２２年度　8 地区）

ＮＯ	月日	実施地域
1	７・06（火）	内海地域
2	８・21（土）	中安・徳久・三河地域
3	８・28（土）	江川地域
4	８・29（日）	（感謝の集い） 佐用町役場周辺地域
5	８・29（日）	幕山・上月・久崎地域
6	９・04（土）	佐用地域
7	９・11（土）	長谷・平福・石井地域
8	９・18（土）	三日月地域

（1）佐用町海内地域

・開催日時：平成 22 年７月６日（火）
　　19：00～20：30
・開催場所：海内ふれあいの郷　うみうち若杉館
・講演演題：
　「災害への備え　～地域ができることは～」
・講演相手
　　団体名：海内地域づくり協議会
　　代表者：柴田義美　協議会会長
　　参加人数：７０名
・講 演 者：阿山　耕三
・講演内容の概要：
　①　災害列島日本
　②　活発な地震活動
　③　集中豪雨の激化と水害
　④　佐用町ハザードマップ
　⑤　自主防災組織の重要性
　（佐用町広報誌 8 月号　講演記事掲載）

（2）佐用町中安・徳久・三河地域

・開催日時：平成 22 年８月 21 日（土）
　　19：00～20：30
・開催場所：南光文化センター
・講演演題：　守れ いのちを！地域の防災
　～災害に備えた　地域の安全を考える～
・講演相手：中安・徳久・三河地域づくり協議会
　　参加人数：約１２０名
・講 演 者：高崎伸彦（補助者　伊藤道司）
・講演内容の概要：
　①豪雨災害は年々激しさを増加
　②集中豪雨における被害と教訓
　③佐用地域のハザードマップ他
　④守れ　いのちを！地域の防災
　⑤防災マップづくりをしませんか！

（3）佐用町江川地域

・開催日時：平成 22 年８月２８日（土）
　　19：00～20：30
・開催場所：江川文化センター
・講演演題：守れ いのちを！地域の防災
　～災害に備えた　地域の安全を考える～
・講演相手：江川地域づくり協議会
・講 演 者：寺田良幸（補助者　伊藤道司）
・講演内容の概要：
　①豪雨災害は年々激しさを増加
　②最近の豪雨災害の被害と教訓
　③佐用地域のハザードマップ他
　④守れ　いのちを！地域の防災
　⑤防災マップづくりをしませんか！

（4）佐用町役場周辺地域
感謝の集い

・開催日時：平成　22 年8 月29 日（日）
・開催場所：佐用：さよう文化じょうほうせんたー
　　平福：地域福祉センター
　　上月：上月市所玄関ホール
　　久崎：久崎地区センター
・参加者　：伊藤道司

（5）佐用町幕山・上月・久崎地域

・開催日時：平成　22 年8 月29 日（日）19：30～21：00
・開催場所：佐用町上月文化会館
・講演演題：佐用町地域づくり協議会・防災研修会
　　守れ いのちを！地域の防災
　　～災害に備えた　地域の安全を考える～
・講演相手
　　団体名：佐用町：幕山・上月・久崎地域づくり協議会
　　上月地区：樫本上月センター長、
　　参加人数：約150 人
・講 演 者：伊藤道司（補助者：高崎伸彦）
　講 演 者：小嶋明（多可町中村町区長）
・講演内容の概要
　①豪雨災害は年々激しさを増している
　②最近の集中豪雨における被害と教訓
　③佐用町のハザードマップ
　④守れ いのちを！地域の防災
　⑤防災マップづくりをしませんか

（6）佐用町地域

・開催日時：平成　22 年9 月4 日（土）19：30～21：00
・開催場所：佐用文化情報センター
・講演演題：佐用町地域づくり協議会・防災研修会
　　守れ いのちを！地域の防災
　　～災害に備えた　地域の安全を考える～
・講演相手
　　団体名：佐用町：佐用地域づくり協議会
　　参加人数：約100 人
・講 演 者：伊藤 道司（補助者：武部 信行）
・講演内容の概要
　①豪雨災害は年々激しさを増している
　②最近の集中豪雨における被害と教訓
　③佐用町のハザードマップ
　④守れ いのちを！地域の防災
　⑤防災マップづくりをしませんか

（7）佐用町長谷平副石井地域

・開催日時：平成２２年　９月１１日（土）
　　19：30～21：00
・開催場所：佐用町　利神小学校体育館
・講演演題：佐用町地域づくり協議会防災研修会
　　「守れ　いのちを！地域の防災～
　　災害への備え　今地域ができること～」
・講演相手
　　団体名：利神小学校区地域づくり協議会
　　参加人数：100 名
・講 演 者：①　阿山耕三（補助者：寺田良幸）
・講演内容の概要：
　①豪雨災害は年々激しさを増加
　②豪雨災害の教訓
　③佐用町ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ
　④災害への備え　いま地域ができること
　⑤防災ﾏｯﾌﾟ づくりをしませんか

（8）佐用町三日月地域

・開催日時：平成22 年9 月18 日（土）
　　19：00～20：30
・開催場所：三日月 庁舎2 階ホール
・講演演題：　守れ いのちを！地域の防災
　～災害に備えた　地域の安全を考える～
・講演相手：三日月地域づくり協議会
・講 演 者：武部信行（補助者：溝口壽孝）
・講演内容の概要
　①集中豪雨の被害とその教訓
　②兵庫県ＣＧハザードマップについて
　③少し地震の話について
　④守れ命を地域の防災で
　⑤防災マップづくりについて

みんなで　自分たちの

地域の防災マップを作りましょう

C　地域づくり協議会への防災マップづくり講習会

（1）防災マップづくり講習会での時間配分

①防災マップづくりの時間配分（午後の３時間３０分）

②配布資料説明・講演（パワーポイント使用）　５分

③「防災マップづくり」図上訓練

・**準　備**　（各班の進行担当、発表者、記録者の選定など）

⇩　（5 分）

・**マップづくり１**　（主要施設や自宅、避難所等地域の現況を示す地図つくり）

⇩　（20 分）

・**マップづくり２**　（人の動きや水・土砂の流れ方を記入）

⇩　（5 分）

・**マップづくり３**　（浸水想定、土砂災害想定や危険箇所、要注意箇所の記入）

⇩　（30 分）

・**マップづくり４**　（起こりそうな災害想定やその時の行動を話し合う）

⇩　（30 分）

・**マップづくり５**　（地域の課題や対応策を討議、まとめる）

⇩　（35 分）

・**各班の発表**　（10 班×３～５分）

⇩　（40 分）

・**講　評（10 分）**　（　合計　210 分）

（2）防災マップづくり実施地区（平成 22 年度　9 地区）

ＮＯ	月日	実施地区
1	11・21（日）	徳久地域　6 班　南光文化センター
2	11・28（日）	久崎地域　10 班　久崎地区センター
3	12・05（日）	佐用地域　23 班　勤労者体育センター
4	12・11（土）	江川地域　11 班　江川小学校体育館
5	12・19（日）	上月地域　18 班　上月文化会館
6	01・23（日）	長谷地域　6 班　ふれあいは長谷
7	01・30（日）	幕山地域　10 班　幕山地区センター
8	02・20（日）	三河地域　7 班　三河小学校体育館

9	02・27（日）	石井地域　7 班　　石井体育館
10		（平福・三日月・海内地域は 23 年度事業）

①　佐用町徳久地域

・実施日時　平成 22 年 11 月 21 日（日）
・実施会場　南光文化センター
・班構成　　6 班
・スタッフ（主）高崎伸彦
　　（補）伊藤道司・寺田良幸

各地域づくり協議会
防災マップ作成実技講習会

11 月 21 日（日）
徳久地域づくり協議会　6 集落
（南光文化センター）

②　佐用町久崎地域

・実施日時　平成 22 年 11 月 28 日（日）
・実施会場　久崎地区センター
・班構成　　10 班
・スタッフ（主）高崎伸彦
　　（補）伊藤道司・梶谷義昭・中濱公生
　　・中本茂樹・三木正一）

③　佐用町佐用地域

・実施日時　平成 22 年 12 月 05 日（日）
・実施会場　勤労者体育センター
・班構成　　23 班
・スタッフ（主）伊藤道司
　　（補）梶谷義昭・寺田良幸・岩本信之
　　・植村　裕・三木正一

④　佐用町江川地域

・実施日時　平成 22 年 12 月 11 日（日）
・実施会場　江川小学校体育館
・班構成　　11 班
・スタッフ（主）寺田信行
　　（補）伊藤道司・高崎伸彦

⑤　佐用町上月地域

・実施日時　平成 22 年 12 月 19 日（日）
・実施会場　上月文化会館（1・2 会場）
・班構成　　23 班

・スタッフ（主）１寺田良幸・2 高崎伸彦
（補）武部信行・中濱公生・岩本信之
・植村　裕・清水利重

⑥　佐用町長谷地域

・実施日時　平成２３ 年１ 月２３ 日（日）
・実施会場　ふれあい長谷
・班構成　　６ 班
・スタッフ（主）伊藤道司
（補）高崎伸彦

⑦　佐用町幕山地域

・実施日時　平成２３ 年１ 月３０ 日（日）
・実施会場　幕山地区センター
・班構成　　１０ 班
・スタッフ（主）伊藤道司
（補）阿山耕三・寺田良幸・武部信行
・植村　裕・三木正一

⑧　佐用町三河地域

・実施日時　平成２３ 年２ 月２０ 日（日）
・実施会場　三河小学校体育館
・班構成　　７ 班
・スタッフ（主）高崎伸彦
（補）阿山耕三・伊藤道司・寺田良幸
・中本茂樹・三木正一・清水利重

⑨　佐用町石井地域

・実施日時　平成２３ 年２ 月２７ 日（日）
・実施会場　幕山地区センター
・班構成　　９ 班
・スタッフ（主）寺田良幸
（補）伊藤道司・高崎伸彦・中濱公生
・植村　裕・三木正一

Ⅱ　地域コミュニティの防災力向上に関する研究・提案事業

１・「自主防災行動計画の作成マニュアル（案）」の提案
―ひょうごボランタリー基金　フロンティア事業助成―

Ａ・事業概要

平成７ 年１ 月に阪神・淡路大震災が発生してから１６年が経過しました。本震災を契機として「自助」「共助」の重要性が認識されて、各地域には自主防災組織が結成され、防災訓練の実施、防災資機材や組織台帳の整備も順次行われて参りました。

県内の自主防災組織の結成率は、ほぼ１００％となっていますが、実情は、地域による自主防災活動への取り組みの格差、防災訓練のマンネリ化、役員の高齢化、要援護者対策等、様々な問題を抱えています。

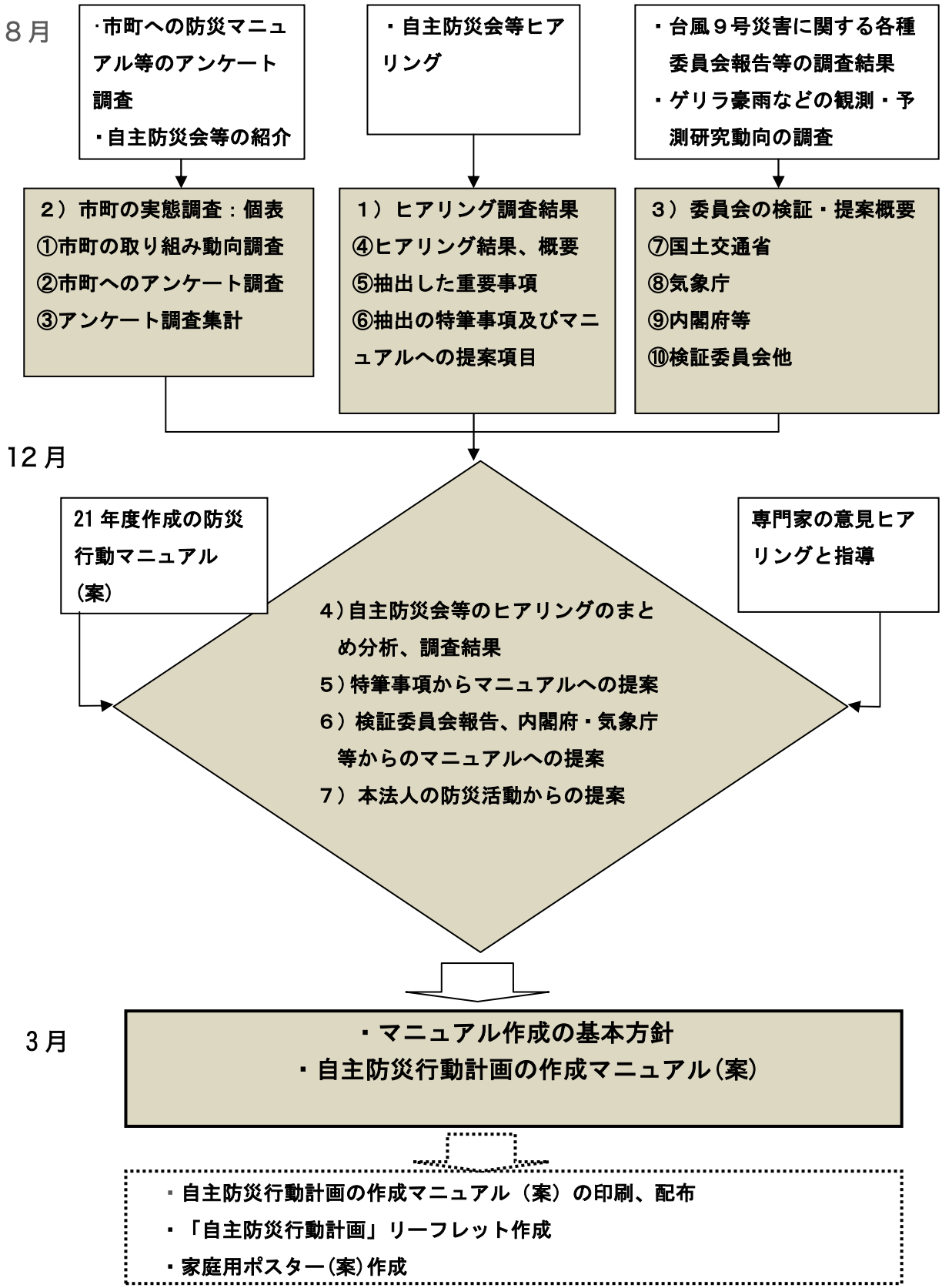
私たちが行政･ＮＰＯ協働事業の一環として、平成１９年度に市町に行ったアンケート調査で、多くの市町から、一つは自主防災組織向けの防災行動マニュアルを作成していない、　二つ目はリーダーが１～２年の短期間で交代している等の回答があり、地域防災力向上の観点からは危惧される状況下にあります。

阪神・淡路大震災以降も平成 16 年、21 年と大規模な風水害が発生し、県下に激甚な被害をもたらしました。専門家は、地球温暖化の影響から、風水害が今後益々大規模化する傾向が強くなると警告しています。また、近い将来東南海・南海地震が必ず発生すると予測されています。私たちは、近年甚大な被害をもたらした災害の教訓や防災ボランテイア活動などを通して、地域の防災力向上が何よりも重要であり、地域の自主防災組織などが、防災力を自主的かつ適切に発揮できるように日頃から備えておく必要があると考えています。

そこで、私たちは地域の防災力向上のためには、自主防災組織などが発災時にどのように行動すべきかについて地域で話し合い、その行動計画を予めて取りまとめておくことが、最も重要な視点であることと考えています。

そこでボランタリー基金からフロンティア事業として助成を受け「自主防災行動計画」を作成するためのマニュアルづくりに取り組みました。

平成２２年度　フロンティア事業調査研究のフロー図



H23 年度

Ｂ・市町へのアンケート調査

市町が、管内の自主防災組織に対して、マニュアル作成についてどのように取り組み、指導されているかを把握するために、県下の 41 市町についてアンケート調査を実施しました。項目の 1 つは、市町の「地域防災計画」に対応した職員用の防災マニュアル等の策定状況と、2 つ目は、管内の自主防災組織の「防災行動計画づくり」などの推進について、市町の取り組み状況をアンケートしました。合わせて、我々が直接出向いて意見交換させていただける自主防災組織があればと言うことで、紹介していただいた。

Ｃ・自主防災組織等のヒアリング調査

市町から紹介を受けた活発に活動されている自主防災組織２５団体の代表者の方々と私たちの担当者がそれぞれヒアリング日程を調整の上、調査を実施しました。

調査期間は、昨年の 8 月の初旬から本年 3 月初旬までで、調査時間は 1 団体あたり概ね 1、2 時間を目途にし、また、ヒアリング調査は基本的に 2 人で対応しました。

ヒアリングに際しては、「自主防災行動計画の作成マニュアル (案)」作成に反映するのに重要と思われる事項を念頭に、主として下記内容に視点をおいてヒアリングしました。

（１）自主防災組織（以下、組織という）の規模等

（２）防災マニュアルあるいは防災行動計画（以下、マニュアルという）づくりに取り組まれた動機、理由

（３）マニュアルの中で①重点を置かれている災害の種類、組織の編成・任務分担平常時の防災行動、非常時の防災行動など項目別の取り組内容

（４）防災活動推進に当たり地域特性上の観点から配慮されていることや特徴的な活動内容

など合わせて、活動の基本にされている規約や、マニュアル、防災マップ等の参考資料の提供について依頼しました。

ヒ
ア
ヒアリング調査した自主防災組織の位置図

Ｄ・最近の豪雨災害に関する調査

「自主防災行動計画マニュアル(案)」の作成にあたり、「局地的豪雨による被害軽減方策・中間とりまとめ(案)　平成２２年７月１２日」「局地的豪雨による被害軽減方策検討会」や「局地的短時間豪雨（ゲリラ豪雨）と気象観測・研究についての最近の動向（平成２３年１月１９日、災害対策セミナー）」など、表に示す計７項目の調査を実施しました。

調査は、調査テーマの中からマニュアル(案)に反映するに当たって重要と考えられる事項であるかどうかに視点を置いて、重要事項を抽出し、重要事項を基に提案内容をまとめました。調査項目ごとに担当者を決めて、昨年の 9 月から 12 月末までの間で実施しました。

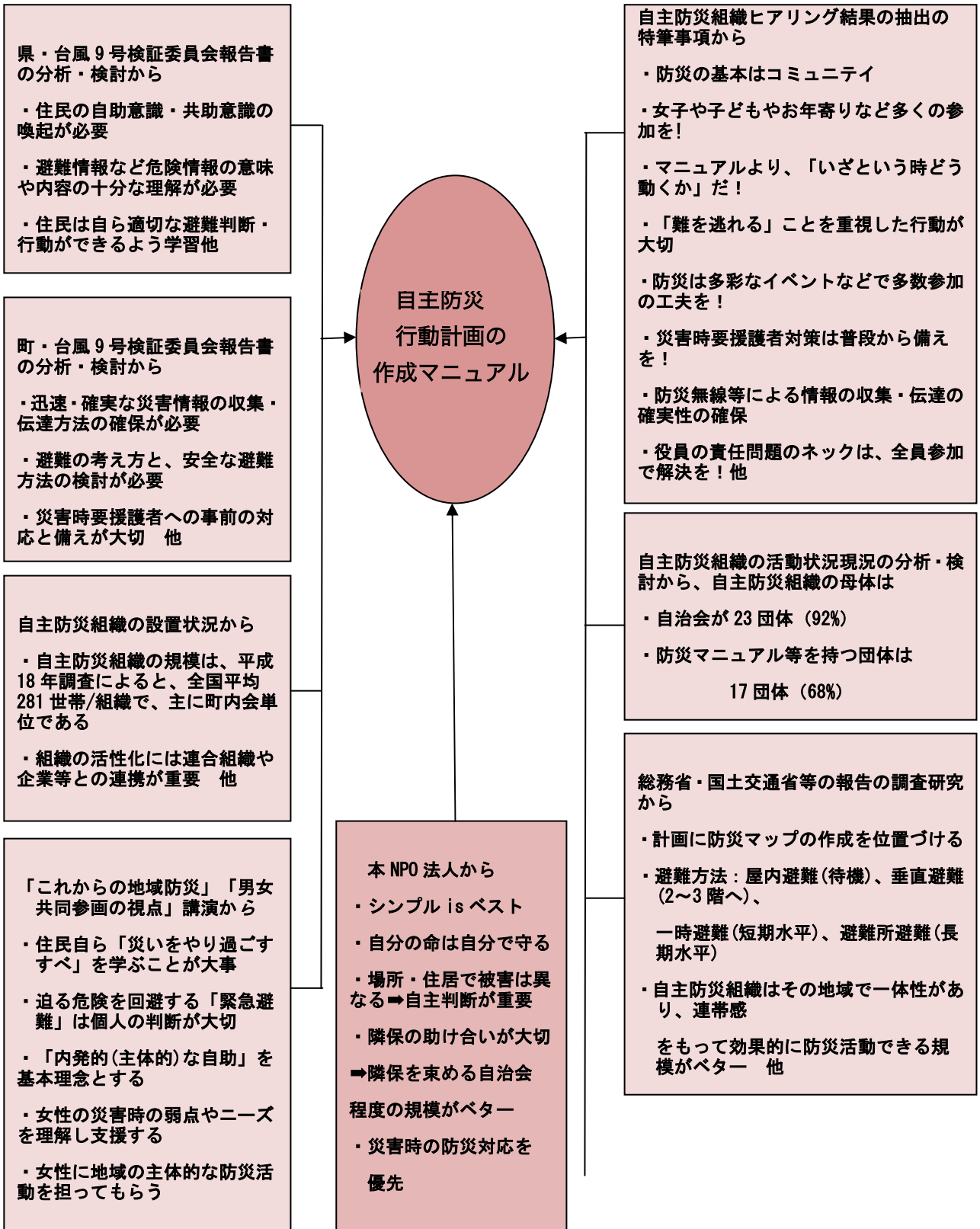
調査テーマ一覧表

調査項目	調査テーマ
1	局地的豪雨による被害軽減方策　中間とりまとめ（案） (平成 22 年 7 月 12 日　局地的豪雨による被害軽減方策検討会)
2	局地的短時間豪雨（ゲリラ豪雨）と観測体制についての最近の動向 （平成 23 年 1 月 19 日開催の災害対策セミナー他）
3	平成 21 年台風第検証 9 号災害検証報告書 (平成 22 年 8 月 5 日　兵庫県台風 9 号災害検証委員会)
4	台風 9 号災害検証報告書 (平成 22 年 7 月 16 日　佐用町台風第 9 号災害検証委員会)
5	災害時要援護者対策（平成 17 年 3 月―　内閣府） 災害時の避難に関する調査（平成 22 年 8 月―中央防災会議専門調査会） 防災情報の共有化に関する調査（平成 15 年 7 月―中央防災会議専門調査会）
6	自主防災組織の課題と展開（平成 16 年 1 月、19 年 3 月改定　消防庁） 「自主防災組織の手引き」の活用（〃） 自主防災組織の規模について（〃）

7	最近の災害に学ぶこれからの地域防災 （平成２３ 年１ 月２２ 日、ひょうご安全の日、中播磨の集い、 同２ 月１３ 日、多可町防災講演会、片田敏孝群馬大教授） 自地域の防災・減災を男女共同参画の視点で考えよう （平成２３ 年２ 月３ 日、太子町防災講演会相川康子　元神戸新聞論説委員）

Ｅ・「自主防災行動計画の作成マニュアル（案）」

「自主防災行動計画のマニュアル」への提案のフロー



気象状況の調査研究から

・X バンド MP レーダーなど気象情報を住民に周知　他

我々の地域防災活動への

ご支援　ご協力

ありがとうございました

今後ともよろしくご指導ください

平成 22 年 8 月

ひょうご地域防災サポート隊

特定非営利法人　　ひょうご地域防災サポート隊

役員　　代表　伊藤道司
阿山耕三　梶谷義昭　久井常之　高尾善昭　高崎伸彦　武部信行
寺田良幸　中濱公生　西垣嘉夫　前田昌俊　溝口壽孝　山口征宏